

2020年度「先端基礎デジタル計測制御演習」実施案内

1. コースの目的・講義概要等

プログラム可能な論理デジタル集積回路（FPGA）を用いたシステム開発で必要となる開発ツールの使い方を習得をめざした実習形式の未経験者向けセミナー（全2日間）です。本科目では、受講後に独力でFPGA開発が進められるよう、導入講義+個人指導つき実習+解説を通して、最低限の予備知識と研究で使える実践的なFPGA利用法の習得を図ります。

2. 開催日程・場所

1)開催日程 2020年9月3日(木)～4日(金) 2日間

2)開催場所 分子科学研究所(明大寺キャンパス)
<https://www.ims.ac.jp/about/campus/access.html>

3)タイムテーブル

日時	実施内容
9/3 (木) 9:30-17:30	論理デジタル集積回路 (FPGA) トレーニングコース (講習会) 第一日 ・概要説明、予習内容確認 ・組み合わせ回路 1, 2, 3, 4, 5
9/4 (金) 9:30-17:30	論理デジタル集積回路 (FPGA) トレーニングコース (講習会) 第二日 ・順序回路 1, 2, 3, 4 ・階層構造設計、IP 利用法 ・設計演習、質疑応答

3. 担当教員

総合研究大学院大学
物理科学研究科
構造分子科学専攻 教授 山本 浩史

高エネルギー加速器科学研究科
素粒子原子核専攻 教授 田中 真伸

4. 参加対象者

本学および他大学の大学院生(修士課程および博士課程の全学年対象)。
学外者についても、本学が認めた者に限り、参加することができます。

※なお、申込者が実習可能定員(20名)を上回る場合は、選考により参加者を決定させていただく場合があることを、予めご承知置きます。

5. 単位数

1 単位

※総研大生が単位の付与を希望する場合、履修変更届により履修科目の追加を行う必要があります。主任指導教員のご了承のもと、履修変更届を提出してください。

<https://www.soken.ac.jp/education/curriculum/course/>

※他大学の学生で単位取得希望の方は、「9. 他大学学生の単位認定について」の項を確認してください。

6. 使用言語

日本語

7. 参加申込方法等

Web ページから参加申し込みを行ってください。

<http://openit.kek.jp/training/2020/fpga/sokendai-ims/fpga>

(参加申込期日) 2020年8月14日(金) 必着

8. 経費支援(※総研大の学生のみ)

- 1) 本学の学生(実施場所のキャンパスに所在する専攻の学生を除く)には、本学規程に基づき1件あたり5万円を上限に学生移動経費(交通費の一部及び宿泊費(本学規程に基づく所定額))が支給されます。

後日、全日程に参加したことを確認後、「口座振込依頼書」にご記入いただいた金融機関口座へ振込いたしますので、一時立替えてのお支払いをお願いいたします。

※本学からの移動経費支援を初めて受ける方や登録している金融機関口座に変更がある場合は、「口座振込依頼書(学内者のみ)」(別紙様式1)を、以下の申込先に提出してください。

口座振込依頼書提出先: 総合研究大学院大学葉山本部学務課学務支援係
(Mail to: gshien@ml.soken.ac.jp) ※(at)は@に変換してください。

2) 各日の食事代金等については、自己負担となります。

3) 所属専攻所在地から分子科学研究所までの交通費について、JR の乗車区間が片道 100km を超える場合、学割運賃が適用された金額での支給となるため、所属する各基盤機関の大学院事務担当係へ学割証の申請手続きを行ってください。

4) 本科目は、宿泊施設の用意がありません。

2020 年 9 月 3 日(木)の宿泊及び遠隔地から参加される等のご事情により、前泊・後泊を希望される場合は、各自において基盤機関の宿泊施設または開催場所付近の民間ホテル等の宿泊手配を行ってください。

(分子研宿泊先案内 <https://www.ims.ac.jp/guide/joint-research/lodging.html>)

基盤機関の宿泊施設及びこれに類する宿泊施設を利用する場合、1日あたり 4,350 円を、その他の宿泊施設(民間ホテル等)を利用する場合、1日あたり 8,700 円を上限として実際に支払った実費額を支給します。

※宿泊に関する留意事項

宿泊に伴う食事代金については自己負担となりますので、宿泊代金のみが記載された領収書原本を、本科目終了後一週間以内に郵送してください。

宿泊代金とその他(食事代金等)が合算されて記載されている場合は、費目毎の金額内訳が確認可能な明細書類を併せて郵送してください。

- ・各日、午前 7 時以前に自宅を出発する必要がある場合、午後 10 時を超えて自宅に帰宅することとなる場合は宿泊が認められます。
- ・原則として、「駅すぱあと」により検索した第 1 候補の経路(所属する専攻所在地～東岡崎(分子科学研究所))で移動時間・距離を計算してください。

9. 他大学の単位認定について

本科目は、単位互換協定の有無にかかわらず他大学生も履修可能です。単位取得希望者は、参加申込書の提出を行うとともに、所属大学の教務担当部署で他大学科目履修手続きを行い、**8月5日(水)**までに、その旨お知らせください。

【お問い合わせ先】

葉山本部 学務課教務係

E-Mail: [kyomu\(at\)ml.soken.ac.jp](mailto:kyomu@ml.soken.ac.jp)

※(at)は@に変換してください。

10. 備考

- ・参加申込書に記載いただく個人情報、本科目の事業実施に限り使用し、本学個人情報保護規程に基づき、適切に取扱います。

【本件に関する問い合わせ先】

◎授業科目の実施内容について

高エネルギー加速器科学研究科 素粒子原子核専攻 教授 田中 真伸

Tel:029-864-5405

E-mail:tanakam(at)post.kek.jp

※(at)は@に変換してください。

◎本学学生への移動経費の支給手続きに関する事、その他コース群科目の手続き全般について

学務課学務支援係

Tel:046-858-1647 E-mail: gshien(at)ml.soken.ac.jp

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)総合研究大学院大学

※(at)は@に変換してください。